

## 専門検討会議事要旨

検討会名	胸腹部臓器の障害認定に関する専門検討会(第1回腹部臓器部会)
日時	平成16年2月13日(金) 14:30~16:30
場所	人事院共用第1会議室(地下1階)
出席者	<p>(医学専門家) 尾崎正彦、戸田剛太郎、戸部隆吉、望月英隆 (50音順)</p> <p>(厚生労働省) 菊入関雄、渡辺輝生、神保裕臣、菊池泰文、児屋野文男、大島充 、関谷要一</p>
主な議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今後の検討項目の現行の取扱いと検討の方向</li> <li>2 今後の検討の進め方</li> <li>3 症例検討</li> <li>4 その他</li> </ol>
議事要旨	別紙のとおり

## 胸腹部臓器の障害認定に関する専門検討会(第1回腹部臓器部会)議事要旨

(当部会の座長について、戸部先生を選出し、副座長は戸田先生を選出した)

### 1 今後の検討項目の現行の取扱いと検討の方向

- ・ 各臓器毎に具体的な認定基準を作成することとし、障害の評価には生命予後を考慮しないこととした。
- ・ 脾臓の全部摘出、食道の損傷、胃の全部摘出、小腸の部分切除、大腸の損傷とストマの造設等、膵臓の損傷、肝臓の損傷、胆のうの全部摘出、腹膜等の損傷及び腹壁瘢痕ヘルニアについて、検討項目とすることとした。
- ・ 腸管癒着症については、検討項目に加えるか否か引き続き検討することとした。

### 2 今後の検討の進め方

検討案については、各参集者が各臓器について分担して作成し、それを部会で検討することによりまとめていくこととした

### 3 症例検討

(個人に関する情報を保護する必要があるため非公開)